

希望の力を信じて進め 新成人の未来に祝福を

1月9日、新成人を祝う第69回芦屋町成人式が町民会館で行われ、平成13年4月2日から14年4月1日までに生まれ、今年度新成人となった103人が出席しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年も短時間の、マスクをはずせない式典となりましたが、マスクの下ではうれしいうな、恥ずかしいような、素敵な笑顔がたくさん見られました。

式典で波多野町長は、「今はさまざまな不安があると思うが、若い発想と力で苦難を乗り越え、夢や希望を忘れず、今できることにチャレンジしていったほしい。また、ふるさと芦屋町を忘れないでほしい。辛く苦しい時には、家族や友人などふるさとに暮らす人と一緒に過ごした日々を思い出すと、勇気づけられることでしょう」と期待を込めて式辞を述べました。



篠田海里さん
製薬会社に勤めるので、薬の分析や調合を頑張りたいです。

比嘉朱南さん
接客業に就きたいので、正しい言葉づかいや語学を学び、成人としての自覚を持って頑張りたいです。

柴田雄世さん
長崎の大学で勉強中です。将来は福岡に戻って、地域のためになるような仕事をしたいです。





※民法が改正され、令和4年4月1日から、成年年齢が18歳に引き下げられるため、来年度からは「二十歳のつどい」という名称になります。「成人式」は今年度が最後になりました。